おおさき福祉のページ

vol.124

編集製作／社会福祉法人 大崎市社会福祉協議会
〒989-6154 宮城県大崎市古川三日町二丁目5－1
大崎市古川保健福祉プラザ(fプラザ)内
TEL 0229(21)0550　FAX 0229(24)1158
URL　https://www.osaki-shakyo.com
製作協力／株式会社大崎タイムス社

新春のご挨拶

社会福祉法人 大崎市社会福祉協議会
会長　遠藤　敏榮

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、本会の事業推進に対し、市民皆様方、関係機関・団体の方々には、ご支援、ご協力を賜りましたことを深く感謝申し上げます。

さて、現在、社会福祉を取り巻く環境は大きく変化しており、高齢者を地域全体で支える「地域包括ケアシステム」や「子育て支援」、「生活困窮者に対する自立支援」など、取組みの制度化や動きの中で、人間関係の希薄化、高齢者を取り巻く孤立などの諸問題、生活困窮に至る要因の多様化など、地域福祉ニーズはますます複雑・多様化しています。

そのような福祉情勢の中、本会は少子高齢化、核家族の進行、生活様態の変化に伴い、多様化、複雑化する地域の福祉課題の解決を図ることを目的に、平成28年度には、大崎市が策定する大崎市地域福祉計画との連携を図り、第2期地域福祉活動計画を策定し事業を展開して参りました。

本年度が第2期地域福祉活動計画の最終年度にあたり、これまでの取組みの趣旨、及び進捗評価、さらには地域の現況を基に第3期地域福祉活動計画を策定中であります。本会の基本理念である『ひとびとの　心ふれあう　地域づくり』の実現に向け着実に更なる地域福祉の推進を図って参ります。

また、昨年を顧みますと、新型コロナウイルス感染症が大流行し、世界中で猛威を振るいました。本会といたしましても、多くの地域福祉事業が休止、又は変更等を余儀なくされました。皆様におかれましても、コロナ禍で困難に直面されてしまった方々が数多くいらっしゃった事かと存じます。

このようなコロナ禍の状況にありながら、地域住民皆様より、たくさんのご支援、ご協力、マスクや消毒液などの感染予防用品のご寄附を賜ったことに対しまして、重ねて感謝申し上げます。本会では、新型コロナウイルス感染症への感染防止対策に、万全を期して事業を進めているところでございます。

今後も、市民の皆様方と手を携えながら、地域における協働事業活動を推進するべく、役職員一丸となって更なる地域福祉の向上に努めて参りたいと存じます。

本年も変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げますと共に、皆様方のご健勝とご活躍、ご多幸を心よりお祈り申し上げ、新春のご挨拶といたします。

本年もどうぞ、本会をよろしくお願いいたします。

令和2年度 おおさき福祉の心コンクール

主催：社会福祉法人 大崎市社会福祉協議会
後援：大崎市・大崎市教育委員会・㈱大崎タイムス社
大崎市ボランティア連絡協議会・大崎市民生委員児童委員協議会
大崎市障がい者福祉協会・大崎市老人クラブ連合会

入賞おめでとうございます

令和2年12月27日発行　おおさき福祉のページVOL.123に引き続き、おおさき福祉の心コンクール最優秀賞作品のご紹介をさせていただきます。今回は、福祉作文の部になります。なお、全入賞作品をホームページに掲載しておりますので、ホームページも是非ご覧下さい。

【福祉作文の部】小学生の部　最優秀賞

「僕のぴいちゃん」

大崎市立川渡小学校　六年　吉田　蒼空

僕の家は、お父さん、お母さん、お姉ちゃん、じいちゃん、ばあちゃん、ぴいちゃんの七人家族です。ぴいちゃんとは、じいちゃんのお母さん、つまりひいおばあちゃんの事です。ぴいちゃんは高齢でベッドで寝たきりの生活です。時々元気がなかったり、用があるとインターホンで呼んだり、介護が必要だったりします。介護は、おばあちゃんがしています。食事は一人では食べられないのでばあちゃんに食べさせてもらいます。トイレも一人ではできません。少し前までは部屋の中でポータブルトイレを使っていました。でも今は紙おむつをはいています。

「ピンポーン」と音が鳴ると、ばあちゃんはすぐぴいちゃんの部屋に行きます。でも、一日に何度も音が鳴るのでばあちゃんは疲れてとても困っていました。そこで代わりに僕が行ってあげるようにしました。行ってみると、「電気つけてけろ」「ごはんまだがー」「ばあちゃんはどごー」などと言うことが多く、僕はぴいちゃんの言うことにこたえてあげるようにしました。でも時々、「なんでもねー」と言うこともありました。

ある時、ばあちゃんが転んで、腰を痛めてしまいました。ばあちゃんは体を動かすのも痛そうで、介護はできそうもありませんでした。そこで、僕とお姉ちゃんで一緒にお世話をすることにしました。僕のお姉ちゃんは、かん護師の勉強をしているので、とても心強かったです。

一人ではできないけれど二人でやることで僕にもできることがたくさんありました。例えば、トイレの時は、お姉ちゃんがぴいちゃんの体を支えて、僕がズボンやパンツを下げてあげるようにしました。ぴいちゃんは思っていたよりも重かったです。食事はお姉ちゃんが食べさせてくれました。その時僕は「介護って、本当に大変なんだな」と思いました。だけど、「ありがとう」と言ってくれたりぴいちゃんが喜んでくれたりする姿を見ると、とても嬉しくなりました。

ぴいちゃんは今九十四才です。僕の名前もすっかり忘れてしまっています。力も弱くなり、命の炎が消えないように必死にこらえているような気がします。ぼくのお母さんは「家の中で一番優しくしなくてはいけない人は誰だと思う？それはぴいちゃんだよ。」と言っています。その次は、じいちゃん、ばあちゃんつまり、それは年の順でした。長く生きている人は、それだけがんばってきたのだから、その分優しくしてあげなくてはいけない、そういうことなのだと思いました。

僕の宝物は家族です。今まで家族みんなにたくさん愛情をもらいました。その分、これからは、僕がみんなにやさしさを返していきたいと思っています。そしてみんなの役に立てるよう、自分にできることをたくさん探していきたいと思います。

【福祉作文の部】中学生の部　最優秀賞

「人を幸せにする」

大崎市立三本木中学校　三年　藤田　陽菜

「介護」という言葉を聞くと、あまり良い印象がありませんでした。高齢者や、障がい者の排泄介助や、入浴介助をする仕事という印象が大きかったからです。仕事を選ぶ際にも、そういった面から、介護士の仕事を避ける人がいると思います。

約一年程前の事です。私の祖父が、介護施設へ入所しました。そこで、私は初めて介護の仕事の現場を目の当たりにしました。それまでは、一人で生活ができない人の生活を手助けする仕事だと思っていた介護士のイメージが変わりました。介護士の人と、施設の利用者の方が、楽しそうに折り紙をしていたり、お話をしていたりしていました。お話をしているのはまだ分かるけれど、「どうして折り紙をしているのだろう」と疑問に思いました。

ある日、どうしても気になって、インターネットで調べてみました。すると、「施設の利用者同士のコミュニケーションを取ったり、認知症予防をしたりするため」と、ある記事に書いてありました。別の記事には、「趣味活動を通して、楽しみを持って暮らすため」と書いてありました。これらの記事を見て、介護職は利用者の身の周りの世話をするだけが仕事だという思い込みが消えました。身の周りの世話だけでなく、利用者の方々が楽しんで暮らせるサポートもしていくことも仕事だと、気付きました。

利用者を幸せにするということは、とても難しいと思います。しかし、人を幸せにすることのできるこの仕事に、私はとても魅力を感じます。

私は将来、介護の職業に就きたいと考えています。そのために、今は介護職員初任者研修という資格が取得できる高校への進学に向け、受験勉強に励んだり、何かの役に立つかもしれないと、手話を勉強したりしています。その他にも、介護士になった時に、利用者の方とコミュニケーションを取れるように、周囲の人との交流を深めようと、積極的に話しかけることから始めています。少子高齢化が進み、介護士の需要が高まりつつある現在の日本で、少しでも介護に興味を持ってくれる人が増えればいいなと思っています。

「福祉」という言葉には、ふしぎな魅力があると思います。福にも祉にもしあわせという意味があります。高齢者や、障がい者の介護をすることで、施設の利用者の方々を幸せにすることができます。まさに、この職業に当てはまる言葉だと思いました。

今、私が「介護」という言葉を聞いたら、もう悪いイメージはありません。介護の仕事は人を幸せにする幸せな仕事だと、胸を張って言えます。

社会福祉寄附者ご芳名

あたたかい善意、ありがとうございました。

令和2年11月1日～12月31日受付分

◆寄附金

◎古川支所
- 特定非営利活動法人 大崎タイムス 福祉部 様
  あしたの広場宛……二〇、〇〇〇円
  ふれあい広場宛……二〇、〇〇〇円
  ひだまり宛……二〇、〇〇〇円
- 匿　名……四、三九七円
- ㈱サン・ベンディング東北、大和ハウス工業㈱東北工場 様……六、三八八円
- 髙橋　秀明 様……一〇、〇〇〇円

◎松山支所
- 畑中　和夫 様……一〇〇、〇〇〇円
- 大條　秀雄 様……二〇、〇〇〇円

◎三本木支所
- 三本木地域ひまわり生産加工組合
  組合長　小沢茂勝 様……五、五四二円

◎鹿島台支所
- 大柳　礼子 様……三〇、〇〇〇円

◎岩出山支所
- 匿　名……三、六一三円

◎鳴子支所
- 匿　名……八、〇〇〇円
- 洞川院御詠歌講 様……二〇、〇〇〇円

◎田尻支所
- 新田ノ目自治振興会 様…一六、七九〇円

◎敬風園
- 小笠原　信行 様……一〇〇、〇〇〇円
- 浅野目　孝之 様……一〇〇、〇〇〇円

◆物品寄附

◎本所
- 匿　名……大人用オムツ

◎古川支所
- 匿　名……除菌・消臭水20ℓ
- 匿　名……タオル1箱
- 明治安田生命保険相互会社 仙台支社
  古川営業所 様……おしぼりタオル175枚
- 大庭　さちゑ 様……賀正飾1枚
- 花秀 様……シクラメン1鉢、ポインセチア10鉢
- 大崎市立古川第二小学校四学年児童 様……手作りクリスマスリース、2021年カレンダー他

◎松山支所
- 伊藤　榮次 様…尿取りパット等各種8袋

◎鹿島台支所
- 匿　名……野菜（白菜・里芋・サニーレタス）
- 匿　名……カボチャ
- 内海　和子 様……手編みマフラー5枚

◎鳴子支所
- 大尺集落協定　代表 鈴木 栄一 様……もち米・白米1袋（30kg）
- 匿　名…ボックスティッシュ50カートン

◎田尻支所
- 匿　名……タオル38枚
- 匿　名……クリスマス飾り（折り紙）
- 髙橋　房雄 様……門松1対

◎敬風園
- 千葉　辰三 様……カレンダー5本
- 総合施設センター 様……マスク5箱
- 小笠原　信行 様……カレンダー

大尺集落協定　代表　鈴木　栄一 様

お詫びと訂正

令和2年11月29日㈰、12月27日㈰発行おおさき福祉のページにて掲載した宮城県社会福祉協議会長表彰及び宮城県共同募金会会長感謝状受賞者のご紹介に間違いがありましたので、お詫びして訂正を致します。大変申し訳ございませんでした。

◆宮城県社会福祉協議会会長表彰
◇民生委員・児童委員功労
【古川】岩崎　芳信 様
【三本木】後藤　淳 様

◆宮城県共同募金会会長感謝状
◇奉仕功労者
【古川】曽根　雄一 様
【鳴子】髙島　豊彦 様

社協スタッフ募集

福祉の職場で働きたい方、地域福祉事業活動を担っていく方を募集しています。
お気軽にお問い合わせ下さい。

- 職　種　**保健師・看護職員・ケアマネジャー・介護職員・ホームヘルパー**
- 勤務先　市内各事業所　※なお、勤務地については、相談により決定いたします。
- 待　遇　当会給与規程に基づき決定いたします。
  パートタイムでの勤務可。※勤務時間等、相談に応じます。
- 年齢／性別　不　問
- 応　募　電話連絡の上、履歴書・資格証（写し）を送付ください。
- 急　募
  ・特別養護老人ホーム敬風園
  60歳以上の方でも、元気でやる気満々の皆さん大歓迎です。
  【業務内容】①利用者への寄り添い②入浴後の整容③食事介助など
  【勤務時間】ご相談に応じます。短時間でも勤務可能です。
  ・通所介護事業所運転手（古川・鹿島台）

【連絡先／応募書類送付先】
社会福祉法人 大崎市社会福祉協議会 職員厚生課
〒989-6154　宮城県大崎市古川三日町二丁目5－1
（大崎市古川保健福祉プラザ 3階）
☎0229-21-0550